



新年、明けましておめでとうございます

地域の皆様を始め関係者の皆様には、小渋川砂防管内工事におきまして、ご理解、ご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染が広まり、色々のイベントが中止になり、寂しい1年でした。また、7月には36災害を越える雨が降りました。道路、河川の破損などの被害が発生しましたが、人的被害がなく幸いでした。

現在、小渋川砂防管内工事においては、年度内工事完成に向け施工を行っています。

今後も多くの工事車両等通行にあたり、ご迷惑をお掛けしますが、引続きご理解、ご協力を宜しくお願いします。

コロナの1日も早い収束と、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

大河原砂防工事安全協議会 一同より

丑

【工事の進捗状況】 大河原砂防工事安全協議会

工事名: R2小渋砂防管内整備工事

施工者: 大協建設株式会社

昨年に引き続き小渋川砂防出張所管内の砂防施設の整備工事を行います。皆様にはご迷惑をおかけしますが、安全に留意し工事を進めていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



工事名: R1滝沢第1砂防堰堤改良工事

施工者: 株式会社 ヤマウラ

本工事では、令和2年12月末で腹付けコンクリートの施工が約80%完了しました。1月末より流木を止める鋼製スリットの施工を開始します。今後も安全第一で工事を進めて参りますので、引続きご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。



工事名: R2滝沢第2砂防堰堤工事

施工者: 小澤建設株式会社

12月で河川内の工事は完了しました。1月より道路関係の施工を進めます。大変ご迷惑をおかけしますが、安全第一で工事を進めて参りたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。



工事名: 塩川床固工事

施工者: 大協建設株式会社

12月で左岸側の6号床固工と護岸工の一部が完成しました。1月より右岸側の施工となります。引き続き近隣の皆様方にはご迷惑をおかけいたしますがご理解・ご協力を宜しくお願い致します。



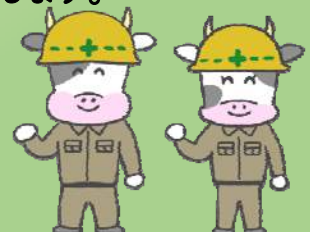
工事名: R2下伊那管内砂防施設補強工事

施工者: 田島建設株式会社

当工事は現在、北川堰堤の間詰工と国道152号線の法面保護工と根固めブロックを製作しております。引き続きご迷惑をおかけいたしますが安全第一で工事を進めてまいります。ご理解とご協力の程宜しくお願い致します。



地域の皆様方には大変ご不便をお掛けしますが、無事故・無災害で工事完成を目指して努力します。ご理解ご協力をお願い致します。



裏面もご覧ください

上蔵砂防堰堤を補修します！

昭和29年に完成した、上蔵砂防堰堤が一昨年や昨年の台風や豪雨により破損したため補修工事を行います。
(過去には平成24年にも補修されています)

この砂防堰堤は全国でも例の少ない石積みのアーチ式砂防堰堤で、国の「登録有形文化財」や、土木学会が認定する「土木遺産」に認定されています。

※ 施工のようすは「くろゆり通信」で今後紹介させていただく予定です。



令和元年5月のようす



令和2年2月のようす
(台風19号の後)



堰堤の上から見たところ
(石が剥がれている)



令和2年10月のようす
(7月の大雨の後)

【最新コロナ対策】

令和3年1月7日現在 長野県内の感染状況

現在感染者	新規感染者	累計感染者
317人	79人	1,443人

感染防止に注意していただき感染拡大を防ぎましょう。
新型コロナウイルス感染症からあなたと身近な人の命を守れるよう
あらためて日常生活を見直してみましよう。

信州版「新たな日常のすゝめ」冬ver.

ウイルスを目・鼻・口から入れないことが最も重要です。
基本的な感染防止策（マスクの着用、人と人との距離の確保、3密を避ける、大声を出さない）を徹底いただき、感染を防止するための行動を自ら考え実践し、信州の寒い冬を元気に乗り切りましょう！

参考となる対策

- 会食を行うときは**
 - ・飲酒は少人数・短時間で、深酒は控え過度な酒席で、箸やコップなどは使いまわさない
 - ・席の配置は向かい合い
 - ・ガイドラインを遵守したお店で
- 換気の工夫**
 - ・機械換気による常時換気を
 - ・機械換気が設置されていない場合は、窓を常に少し開けて換気を実施（室温は18℃以上を目安）
- 加湿の実施**
 - ・加湿器の使用や洗濯物の室内干しで加湿を実施（湿度の60%以上を目安）
 - ・こまめな拭き掃除を
- こんな場面が危険です**
 - ・マスクなしでの会話（感染事例：カラオケ など）
 - ・仕事での休憩時間に入った時など、気の緩みや環境の変化が起こる場面（感染事例：休憩室、喫煙所、更衣室 など）
 - ・狭い空間での共同生活（感染事例：寮の部屋、共用トイレ など）

感染リスクが高まる「5つの場面」 別紙1-2

場面1 飲酒を伴う懇親会等

- ・飲酒の量が増え気分が高揚すると同時に注意力が低下する。
- ・また、酔いが回ると、大きな声になりやすい。
- ・特に、飲食店などで長時間にわたる飲み会等、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- ・また、顔と顔の密着などの利用が感染のリスクを高める。

場面2 大人数や長時間におよぶ飲食

- ・長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のほろ酔いなどで、長時間の食事には比べて、感染リスクが高まる。
- ・大人数、飲食店など以上の飲食では、大人数により接触が頻りやすくなるため、感染リスクが高まる。

場面3 マスクなしでの会話

- ・マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- ・マスクなしでの会話としては、飲み会やカラオケなどの事例が確認されている。
- ・密の状態で長時間の会話でも注意が必要。

場面4 狭い空間での共同生活

- ・狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- ・また、狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。

場面5 居場所の切り替わり

- ・仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わる時、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- ・休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

工事作業所でもコロナ感染対策をして、作業を進めています。